

# 第3回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2022・5・23

出席者 会長 ○金子 副会長 ○河野 運営本部長 ○清水 理事長 ○堀尾  
運営本部 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○竹村 競技 ○堀尾  
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

普及委員会/竹村副委員長も出席要請する。(運営規定第2条③適用)

議 題

## A: 報告事項

### 1. 小平市体育協会関係

#### 1) 5月20日(金)ジュニアシニア事務連絡会報告

岡部、水野委員出席。特に下記について説明有。

消耗品の購入に際しては、支払いを現金でなく、口座振込とすること。できない場合には理由書を添付すること。  
謝金の支払いについて、所得税の源泉徴収をすること。領収書金額については、印字すること。  
振込は、すべて「小平市体育協会」名で行うこと。(詳細は、別紙報告書参照)

Q→消耗品の購入を口座振替とする理由を教えてください。

口座振込みとすると、当協会口座から振込となるが体協監査時にチェック及び都育成事業終了時の会計報告で通帳などエビデンスは必要か？

またネット購入の場合は領収証発行無しの場合があるが処理方法を教えてください。

A→東京都の指示。通帳のコピー不必要である。

※都育成事業の分担金は水協口座へ振込まれるが、報償費も含め水協口座からの処理は行わない。  
全て現金処理とする。

### 2. 東京都水泳協会関係

#### 1) ～オリンピック・日本代表と一緒に楽しむイベント～ 水泳の日 8月14日(日) 水協HPでも公開した。

### 3. 都下水泳協会連合関係

#### 1) 5/14(土)都下水連アンケート、市町村大会への競技役員派遣できない件を都下水連へ回答。 アンケート集計でき次第連絡いただく。5/14時点アンケート回答は小平市で4件。 5/21時点でアンケート集計の回答なし。

### 4. 運営本部

#### 財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 第1回三役・運営本部長会議 5月14日(土)13時～14時 福祉会館  
→議事録を回覧にて確認を行った。
- 2) 口座振替勉強会 5月14日(土)14時～16時 福祉会館  
→議事録を回覧にて確認を行った。
- 3) 5月27日アプラス請求 227件 967,100円で請求  
→アプラス確認リスト・請求データ合計票を回覧にて確認を行った。
- 4) 新規の口座振替依頼書郵送  
→資料回覧にて確認を行った。
- 5) 日本マスターズ水泳協会HPの当協会HPリンクについて

日本マスターズ水泳協会事務局へ問い合わせを行い、短水路江戸川大会より日本マスターズ水泳協会 HP のリンクを行った。

6) 5月27日振替用の口座振替依頼書不備

アプラスから以下3件が以下の理由にて返却あり。

①火曜夜間 1名 印鑑相違 ②金曜夜間 1名 口座番号不鮮明 ③水曜ジュニアⅡ 1名 印鑑もれ  
6月17日(金)までに回収し口座内容に不備がなければ次回振替は7月27日(水)となる。

→不備になった口座振替依頼書コピーを回覧にて確認を行った。

また本日、5件の口座依頼書不備がアプラスから送付された。

7) 5月27日振替用の口座振替依頼書をアプラスにて修正処理

以下の3件をアプラス側で修正して処理完了をして頂いた。

火曜ジュニアⅠ×3件 ゆうちょ銀行口座の通帳番号欄の番号補正

→修正した口座振替依頼書コピー3件を回覧にて確認を行った。

8) 水協側の事務ミスによる教室会費等の振替停止不可

火曜夜間・木曜午前教室で各1件発生した。今後の対策は協議事項へ

9) 5月19日(木)第1回普及委員会(運営本部部分議事録)

1. 2022年度4月5月6月教室の報償費振込について

①3カ月纏めて振込 ②源泉額88,000円未満:3.063% ③振込日:6月29日(水)

4月5月6月教室が全て終了してからの振込とさせていただきます。

指導員交替など発生した場合は運営本部/清水まで連絡をお願い致します。

報償金額は個別に事前連絡を致します。

2. 小平市体育協会加盟団体支援金の協会としての取り組み方説明

①協会運営費と教室運営費として費用分配する。

②協会運営費は今年度、各委員会で2022年度に計上している備品を支援金支出として、水協としての支出を抑える。また、水協固定電話が故障しているため次回理事会にて備品などで必要品がないか各委員会へ確認する。

→要望品の追加なし

③教室運営費は、協会運営費と同様に普及委員会で2022年度に計上している備品を支援金支出として、水協としての支出を抑える。2022年度指導員へも還元したいので、サイズが小さいと声を頂いているバインダー購入なども良いかと考えております。

各委員会で予算計上以外での必要品は次回理事会で提出とする。

指導員の必要品は次回普及委員会で要望をお聞きする。

→要望品の追加は無し。

【2022年度備品としての予算計上品は以下】

①普及委員会 ビート板 60000円 3000円×20枚

バインダーはB5サイズの在庫がありB5サイズを希望する指導員もいる。A4サイズは安部委員が選択して検討とする。

ビート板は10枚既に購入済。追加については底値になっている時に注文となる。岡部委員が選択して検討とする。

②競技委員会(事業中止) 電子笛 5000円 非接触型体温計 5000円×2個

機械式バッテリー 6000円 プリンターカラーレーザー

3. 市民水泳教室申込書内容とMface情報の統一化

今年度の3カ月教室から入会金を頂いて顧客番号を取得している会員がいるが市民水泳教室申込書は記載して頂いていない。次回理事会から協議するがMface情報から統一で良いと考えている。

意見要望があれば頂きたい。

→意見要望はなし。次回理事会で検討とする。

4. 普及委員会への事務サポートについて

協会メールアドレス・協会教室メールアドレス・協会ジュニア教室メールアドレスのアクセス権者の

見直しを行った。使用にあたっての勉強会を実施して頂きたい。

- ①ドロップボックス→三役・理事・副委員長・会計担当・HP 担当者
  - ②協会メールアドレス→三役・理事・副委員長
  - ③協会教室メールアドレス→三役・普及委員会委員長・運営本部長 土方理事 若林理事
  - ④協会ジュニア教室メールアドレス→三役・普及委員会委員長・運営本部長・齋藤副委員長
  - ⑤グーグルフォトアクセス権→三役・理事・副委員長・会計担当
  - ⑥Mface→三役・理事・都育成事業特別委員会/岡部委員
  - ⑦協会 HP 管理者→三役・理事・会議管理部門/石塚委員・広報委員会/岡部委員
- 特別に勉強会は実施しないで個別に対応とする。

#### 5. 9月10月11月教室事務サポートについて

【教室開催までのスケジュール】(案) →詳細は協議事項参照

#### 6. 第1回三役・運営本部長会議より(正会員・指導員確保について)

【正会員について】 メリット①入会優先 ②会費の割引 ③個人への情報提供  
教室会員が協会運営に興味を持つきっかけとして正会員になって頂く。

上記のメリット①～③を9月10月11月教室募集時に合わせてMfaceでご案内する。

②会費の割引は200円/月程度が良い。

ジュニアについても保護者を対象として推進する。

詳細は次回理事会で協議とする。

【指導員確保について】

報償費の金額差を設けて外部指導員を導入していく。

今回の三役・運営本部長会議の検討状況を清水運営本部長から5月19日(木)指導員会議で報告を行う。

→指導員会議では意見要望なし。

#### 7. プール用マスク補充の考え方

- ①各教室へ配布している予備品2枚を教室開催時に忘れた場合などで売却が必要な場合に使用。
- ②教室開催時に2名以上忘れた場合にはキャビネット予備品(M3枚・L3枚)から使用。
- ③キャビネット予備品は各教室の共通予備品
- ④各教室で販売した場合は清水へ報告頂き、運営本部から直接補充。(共通予備品は使用しない)

Q→顧客番号を取得していない会員がプール用マスクを購入した場合の支払い方法は?

A→現金扱いは水中ウォーキング教室のみとなっている。

顧客番号取得の選択時に取得無しの会員は会費などは振込・取得した場合は次回振込時に纏めて振替とお伝えしている。3カ月教室では現金取扱わないので振込をして頂く。

#### 8. プール用マスク・個人備品貸出しについて 第2回理事会(2022年5月12日)協議案件

【プール用マスク】

教室の為、会員同士の会話や近距離になる可能性がある所以需要である。

どこでやめるかの判断は感染状況から判断とする。

【個人備品貸出し】

プールキャップのみ貸出し可能で承認。5月19日(木)指導員会議で説明を行い20日(金)から適用とする。ガイドラインについても変更とする。

個人用備品貸出しは普及委員会議事を参照して下さい。

#### 9. 教室運営について第22回理事会(2022年3月14日)出席して頂いた指導員から意見要望を頂いた。

#### 10. 水協 HP ブログについて

5月15日(日) マスターズ特別委員会 小柴正会員

6月15日(水) 火曜夜間教室 澤田敦子様

7月15日(金) 広報委員会/水曜午後教室 中村和子正会員

8月15日(月) 会議管理部門/丹羽正会員

9月15日(木) 水曜午後教室/正木大一郎様  
10月15日(土) 木曜シルバー/野口晴夫様  
11月15日(火) 水曜午前/加藤稔様(予定)

※各教室のご協力ありがとうございます。引き続き各教室で声掛けをお願い致します。

#### 11. その他

##### ①教室開催後の教室会員への事務連絡の分担について

協会固定電話・協会携帯電話・協会メールアドレスへの問い合わせなどは会長・運営本部長で対応している。同意書受領後の教室会員情報は各教室で把握しているため基本は担当教室で実施した頂きたい。なお、連絡頂ければ金子会長からも連絡も致します。

##### ②第1回ジュニア育成地域推進事業・シニアスポーツ振興事業事務連絡会 5月20日(金)を第3回理事会での報告について

第3回理事会へ出席するかは特別委員会内で判断し、5月28日(土)までに清水運営本部長へ報告を行う。

#### 10) 2022年度水中ウォーキング教室と3カ月教室の収支比較

##### ○3カ月教室(1カ月・3回)

収入 定員:12人 会費:2650円/人 合計:31800円

支出 報償費:3500円×3回=10500円 プール使用料:2500円×2レーン×3回=15000円 合計:25,500円

差額:6300円

##### ○水中ウォーキング教室(1カ月3回と仮定)

収入 定員:16人 会費:750円×3回=2250円/人 合計:36000円

支出 報償費:3500円×3回=10500円 プール使用料:無料 合計:10500円

差額:25500円

※プール使用料15000円を支払っても25500円-15000円=10500円

→今後の教室体制については協議事項へ

#### 市民まつり実行・会議管理部門

##### 1) 体育協会代表委員と理事会が重なるため理事会代理出席について

9月8日 水野委員 1月26日 石塚委員

→2023年1月26日は予算審議も兼ねた理事会となっている。

水野委員は都育成事業特別委員会の会計担当の為、1月26日は出席対象となっている。

#### 5. 広報委員会

##### 1) 広報委員会開催 議事録をドロップボックス広報へ格納

5月18日(水)体育館第3会議室 広報委員5名出席

水協クイズと水協だより「スイスイ」No.2の編集会議

##### 2) 水協クイズNo.10 チラシ作成 資料格納

6月1日応募開始 HP公開は2.3日前からアップします

ミニチラシ印刷・ポスター印刷を運営本部へ依頼

ミニチラシ配布 5/24(火)～行います 各教室指導員へ理事会終了後メールにて配布依頼をします

Mfaceを作成しました

##### 3) 水協だより「スイスイ」No.2

6/15発行 配布時期が短いため印刷発注を早くして6/8から配布する

内容は3か月教室の様子を写真に撮り掲載 No.2はジュニア教室編

教室会員の声を載せたいので、川柳の応募記事を載せる

応募の記事の中に選考委員による優秀賞6作品を決め賞品を贈ることを記載します。

Q→次回理事会が6月9日(木)の為、6月8日発行は理事会決済を受けられない。

理事会関係者へ電子データでの決済をお願いしたい。

A→会長確認後に理事会関係者へ配信致します。

#### 4) 川柳の応募について

- ①募集対象：教室会員（3か月教室含む）・正会員
- ②応募方法：教室指導員へ手渡し※または応募箱（ジュニアⅡ）に入れる。ホームページから応募する  
※3か月教室会員へは短冊とミニチラシを用意します。配布時期6月12週目
- ③応募時期：ホームページ6/15～9/16 教室開催中6/15～6/21 9/7～9/16
- ④選定委員による優秀賞6作品を「スイスイ」No.3に掲載し賞品を贈呈する
- ⑤選定委員のお願い ○理事会6名 ○3か月教室担当指導員7名○広報委員会5名合計18名で構成  
広報委員会より選定委員の方にメールにて連絡し、締切日までに2句を選び広報へ返信する

#### 6. 普及委員会

##### 1) 5月19日(木)第1回普及委員会開催

- ①プルブイ 10枚追加購入する。
- ②プールキャップの貸し出しについて、大人用は既存のキャップを貸し出す。ジュニア用は、在庫分から2枚新調する。保管場所は、庶務机内とする。⇒ ガイドラインの修正
- ③スポンジボールは破棄する。滅却申請を提出すること。

→本理事会にて滅却申請の提出を行った。滅却申請書の回覧は次回理事会とする。

- ④今後、指導員の理事会出席は、なしとする。ただし個別に要請があった場合はこの限りでない。
- ⑤各教室指導員からの近況報告。  
各教室の特殊性をうまくこなしている。ジュニアⅠとⅡの入れ替えについては、最初は少し混乱があったが、回を重ねるうち円滑な運営が出来ている。
- ⑥9月からの3か月教室の応募状況が定員を上回った場合、担当の指導員と調整を図る。
- ⑦次回の普及委員会は、「第2回普及委員会・指導員会議」とし、指導員全員に出席をお願いする。  
6月17日社員総会 金曜夜間岡部指導員変更。

#### 7. 競技委員会

##### 1) 第1回競技委員会開催：5/22(日)13時～15時 福社会館第5集会室

参加者：安部、榎本、河野、鈴木、松尾、水野、堀尾 敬称略

内容：10/2(日)体育館プール使用についての可否検討

結果：10/2(日)体育館プールでのイベントを実施する。

##### ① 主な目的

- ・3年間記録会、市民大会を実施していないので機械審判装置、スタートピストル、タッチ板などの機会動作と競技役員の動きを点検、確認する。  
もちろん、機械装置を使用した記録測定会である。

##### ② 実施案：今後競技委員会で内容を詰める。

- ・設備設置から撤去まで4時間での記録測定会
  - ア) プログラム作成から記録証の発行まで実施。
  - イ) 事前に高校水泳部へお声がけしてご意見、参加の意向を聞き取る。  
高校との連携をとる。
  - ウ) 競技役員は最低人数を確保する。
- ・選手対象者：小平市内4高校水泳部、正会員、登録教室会員（成人、シルバー、ジュニア）  
高校生が参加しない場合は協会内で運用する。
- ・競技役員対象者：正会員
- ・競技時間：1時間～2時間程度
- ・競技内容：プール制限人数48名、更衣室8名を順守して競技内容を決める。
  - 1人1種目もしくは2種目、50mを4種目（バタフライ、背泳ぎ、平泳ぎ、自由形）
  - 1高校1チーム4×50mフリーリレー、混合メドレーリレー
- ・参加費は無料とする。
- ・スケジュール：5/31までに競技委員会で実施案作成  
6/9理事会へ答申  
～6/30市内4高校の水泳部顧問のご意見を聞き取る。  
～7/31競技内容を確定する。
- ・体協主催の競技会ではないが、参加選手・競技役員への保険は加入する。

Q→競技役員の賠償責任保険は加入しますか？

A→令和4年度体育協会加盟団体主催の行事賠償保険（補償期間：令和3年8月1日～令和4年8月1日）に加入予定。体協が共催してくれるか金子会長が確認を行う。

- 2) 6月23日(木)理事会について  
堀尾委員長欠席の為、鈴木良子委員が代理出席となります。  
→理事会の議長については会長か副会長にて対応とする。

## 8. 都育成事業特別委員会

- 1) ジュニア初心者A・B教室6月5日市報募集。14日(火)決定会議。

## 9. 市町村総体特別委員会 なし

## 10. マスターズ特別委員会

- 1) 短水路大会江戸川会場 出場6名全員3位入賞 水協HP掲載。  
2) 5月29日(日)短水路大会熱海大会 相川・寺崎・金子正会員がエントリー。

## 11. その他報告事項

- 1) 令和4年度小平市民憲章推進協議会総会の開催について  
・令和4年5月24日(火)午前10時開会  
・若林予定が有り金子会長に代理出席をお願いしました。  
・小平市役所6階 大会議室  
・小平市民憲章推進協議会事務局(総合推進本部)  
・小平市地域振興部市民協働。男女参画推進課コミュニティ担当

→資料フォルダーの「その他資料」に格納済。

## B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし  
2. 東京都水泳協会関係 なし  
3. 都下水泳協会連合関係 なし

## 4. 運営本部

### 財政企画・事務管理・広宣部門

- 1) 第2回水中ウォーキング教室ガイドライン 提出資料参照

⇒提出資料で承認

- 2) 小平市体育協会加盟団体支援金について

①普及委員会 ビート板 60000円 3000円×20枚

パープル 2229円×5枚 ローズ 2229円×5枚で購入済 合計：22,290円

ビート板は10枚既に購入済。追加については底値になっている時に注文となる。岡部委員が選択して検討とする。

5月19日(木)岡部・水野指導員より報告

楽天市場・ヒカリスポーツ ブルー・イエロー 2750円 合計2750円×10枚=27,500円

バインダーはB5サイズの在庫がありB5サイズを希望する指導員もいる。A4サイズは安部委員が選択して検討とする。

Amazon リヒトラブ クリップファイル A4 ネイビー F7560-11 536円×20枚=10,720円

→必要枚数を早急に普及委員会で2022年度指導員へ調査を行う。

スイスイステッカー

100mm×100mm：2827円/30枚・150mm×150mm：4631円/30枚

→100mm×100mm：2827円/30枚で承認

②競技委員会 電子笛 5000 円 非接触型体温計 5000 円×2 個  
機械式バッテリー 6000 円 プリンターカラーレーザー必要なし。合計：21000 円

③2022 年度予算計上品以外の購入品  
水協固定電話 20,000 円

合計 (①+②+③) : 104,337 円

⇒以上の備品購入で承認

3) 教室会員の退会届について Mface での退会届を併用する。  
⇒現在作成済の Mface 退会届の会費部分を削除して承認  
今後の運用は Mface 退会届をメインとする。

4) 教室会員の入会申込書について  
紙ベースでの提出も今後必要か? Mface メインにするか。同意書と兼ねる。

⇒9 月 10 月 11 月教室に向けて普及委員会で内容を検討し Mface をメインとする。

5) 9 月 10 月 11 月教室事務サポートについて

【教室開催までのスケジュール】

6 月 1 日 (水) : 4 月 5 月 6 月教室会員へメール及び文章で 9 月 10 月 11 月教室案内を行い Mface で募集

※募集期間 : 6 月 1 日 (水) ~ 6 月 10 日 (金) 金子会長 5 月 31 日

募集原稿は事前に配布

7 月 20 日 (水) : 市報にて欠員募集及び水協 HP で一般及び 4 月 5 月 6 月教室不参加の既存会員募集

※市報原稿提出締切 : 6 月 14 日 (火)

8 月中旬 : 指導員会議

※引継・名簿・同意書・プール用マスク配布など

8 月 23 日 (火) 19 時 30 分~で決定

9 月 7 日 (水) : 9 月 10 月 11 月教室スタート

⇒上記スケジュールで承認

プール利用申請日 : 担当 (金子委員長代理・齋藤協力員)・傷害保険加入日 : 担当 (金子委員長代理)  
は未定

⇒教室案内文面は普及委員会/金子委員長代理が作成とする。

6) 今後の教室体制について

運営本部/報告事項 10) の通り、水中ウォーキング教室などニーズがあればいろいろな教室を現教室と入れ替えることや、新たにレーンを借りて教室運営も可能な数字となります。

現在のレーン規制がある状況がいつまで続くか不明ですが、レーン規制があり会費についてもフレキシブルに変更出来る状況となりましたので、教室運営を再考しても良いと思います。

⇒8 月 23 日 (火) 指導員会議で説明が出来るように普及委員会で、話し合いたいテーマを事前に決めて理事会へ提出する。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

## 5. 広報委員会

1) 水協クイズ No. 10 チラシ作成 (資料格納)

6 月 1 日応募開始 HP 公開は 2.3 日前からアップします

ミニチラシ印刷・ポスター印刷を運営本部へ依頼

ミニチラシ配布 5/24(火)~行います 各教室指導員へ理事会終了後メールにて配布依頼をします

⇒承認

## 2) 川柳の応募について (資料1格納済)

- ①募集対象：教室会員 (3か月教室含む)・正会員
- ②応募方法：教室指導員へ手渡し※または応募箱(ジュニアⅡ)に入れる。ホームページから応募する  
※3か月教室会員へは短冊とミニチラシを用意します。配布時期6月1.2週目
- ③応募時期：ホームページ6/15~9/16 教室開催中6/15~6/21 9/7~9/16
- ④選定委員による優秀賞6作品を決める。「スイスイ」No.3に掲載し賞品を贈呈する
- ⑤選定委員のお願い  
○理事会6名 ○3か月教室担当指導員7名○広報委員会5名合計18名で構成
- ⑥選定方法：広報委員会より選定委員の方に作品情報をメールにて連絡し、選定委員は締切日までに2選をメールで投票する
- ⑦広報委員会から選定委員(指導員)の方へ協力依頼メールを発信します。

Q1→3か月教室不参加の、教室会員への連絡方法はどのようにしますか？

A1→メールアドレス登録者へは全員通知する。

Q2→選考で同数の場合はどうするのか。

A2→広報委員会で決定させて頂く。

⇒承認

## 6. 普及委員会

- 1) 第2回普及委員会・指導員会議 8月23日(火)19:30~

⇒運営本部協議事項6)の通りテーマを事前に理事会報告する事で承認。

## 7. 競技委員会

- 1) 萩山プールの今後の運営について  
6月1日(水)14時~⇒金子会長 河野副会長出席で承認

## 8. 都育成事業特別委員会

- 1) ジュニア初心者B教室指導員変更  
安部指導員⇒鈴木良子指導員 カワシマスクの支給  
Q→カワシマスクは都育成事業で購入して支給ではないか？  
大野指導員・松尾指導員と同様に3か月教室の交代要員として考えて水協備品を支給ですか？  
また、賠償保険加入はどういたしますか？  
A→3か月教室の交代要員である事を金子委員長からご本人へ説明し、8月23日指導員会議で清水運営本部長から説明を行う。  
⇒Q&Aを受けて承認

## 9. 市町村総体特別委員会 なし

## 10. マスターズ特別委員会 なし

## 11. その他協議事項

- 1) 河野副会長提案について  
第11回理事会から「指導員の確保」をテーマとして継続審議している。正会員の年齢構成から短期・中期・長期で協会・教室運営のあるべき姿を明確にする必要がある。

短期⇒協会：現在の委員、協力員で運営出来る体制の維持

教室：現在の指導員で運営出来る体制、方法を構築する

教室会員数(1レーン、1教室)、指導員体制、庶務員の有無等

中期⇒協会：委員会を超えた協力体制の確立

正会員を増やす仕組みを考える、何故正会員が増えないのか？原因を考えて対策をする

教室：外部指導員を誘致する方法を確立する、どこに働きかけるのか？

外部指導員の評価法、定着してもらうには何が必要か？

長期⇒協会：効率的な運営方法の構築、少人数での事業運営(記録会、市民大会)

教室：効率的な運営方法の構築



IT化を100%にする、ネット、メールでの事務処理が必要

※短期である正会員になって頂く短期目標について具体的な展開が必要。

正会員になって頂く事を最優先にし、教室会員が正会員になるメリットを明確にする。

①入会優先 ②会費の割引 ③個人への情報提供

#### 【正会員について】

教室会員が協会運営に興味を持つきっかけとして正会員になって頂く。

上記のメリット①～③を9月10月11月教室募集時に合わせてMfaceでご案内する。

②会費の割引は200円/月程度が良い。

ジュニアについても保護者を対象として推進する。

⇒提出資料の以下を修正し理事会関係者へ再送付で承認。

○正会員になる特典 ①9月～11月教室入会の優先→9月～11月削除

○対象者 2022年3か月教室参加の皆様→教室会員の皆様

○その他 ジュニア教室については保護者が→正会員になれる年齢に変更

#### 【指導員確保について】

報償費の金額差を設けて外部指導員を導入していく。

今回の三役・運営本部長会議の検討状況を清水運営本部長から5月19日(木)指導員会議で報告を行う。

⇒継続審議

次回理事会 6月9日(木) 19時30分～ 体育館第2会議室